

リョービ 電子ギヤアクションポリッシャー 「PEG-130」 ユーザー レポート

傷が付きにくいので、
磨き作業を大幅に時間短縮

トヨーテクノ
岡安宏さん
(塗装歴30年)



傷が残らないので、シングルアクションポリッシャーを使った後の目消し、仕上げが簡単にできて短時間で済むのが良い。また、回転数を上げてもほとんどブレないので、安定して磨けるところが気に入っている。

リョービはこのほど、磨きの仕上げ作業に使う電子ギヤアクションポリッシャー「PEG-130」を発売した。研磨力が高いのに傷が付きにくいのが最大の特徴で、シングルアクションポリッシャーと併用すれば磨き作業を楽にでき、大幅な時間短縮にもつながる。実際に「PEG-130」を使っているユーザーの声と作業風景をレポートする。

消費電力910W、回転数200～660min⁻¹、オービット径φ7.7mm、パッド径φ125mm、質量2.1kg

[問い合わせ先]

リョービ販売

ナビダイヤル0570-666-787

<http://www.ryobi-group.co.jp/powertools/info/>



今回、岡安さんに見せてもらうのはポンネット（2コートバールブラック）の磨き作業



最初にシングルアクションポリッシャーとウールバフを使って傷を消す作業を行う



傷はほぼ消えたものの、シングルアクションポリッシャーによるバフ目が残っている



PEG-130でバフ目を処理する



従来のギヤアクションと異なり一回転ごとに軌跡が変わるリョービ独自の機構（特許出願中）



驚くほど短い時間で磨き・仕上げ作業が完了。傷もバフ目もきれいに消えている



トヨーテクノ（東京都板橋区）



大島久典社長

元々はトヨーAGの社名で事業継続していたが、2015年11月の経営譲渡により現社名に変更した。入庫の15%が車検・点検整備、85%が鍍金塗装で、鍍金塗装のおよそ8割がカーディラーからの仕事になっている。月間の平均処理台数は70台前後で、鍍金2人、塗装2人、フロント1人、営業補助2人で対応している。